

気仙沼市 社協だより

編集
発行

社会福祉法人気仙沼市社会福祉協議会

《公式ウェブサイト》気仙沼市社協 <http://kesennuma-shakyo.jp/>

唐桑支所 ◆ 気仙沼市唐桑町石浜282番地3 (唐桑保健福祉センター「燦さん館」内)
TEL 0226-31-2051/FAX 0226-31-2052
E-mail : karakuwa-shakyo@ceres.ocn.ne.jp

本 所 ◆ 気仙沼市東新城二丁目1番地2
TEL 0226-22-0709/FAX 0226-22-4467
E-mail : keshakyo@watch.ocn.ne.jp

本吉支所 ◆ 気仙沼市本吉町津谷館岡51番地6
TEL 0226-42-2231/FAX 0226-42-1241
E-mail : moto-sha@kind.ocn.ne.jp



10月1日 ▶ 12月31日

ほんの小さなやさしさを 広げる大きな支援の輪

10月1日から「赤い羽根共同募金運動」が
全国一斉に始まります。今年も皆さまのあたたかいご支援とご協力をお願いいたします。



気仙沼市社協

敬老作文 最優秀賞

ぼくのヒーロー

面瀬小学校二年 小笠原 颯大

ぼくは、おじいちゃんとそとであそぶのがだいすきです。むしとり、さつかり、つり、きやつちぼーる。とくにぼくは、おじいちゃんとむしとりをするのがすきです。あかろんぼ、いとろんぼ、せみ、もんしろちよう、もんきちよう、あげはちよう、いっぱいつかまえます。おじいちゃんはむしをとるのがじょうずです。このまえも、ぼくがにがしたせみをあみでしゅつとつかまえてくれました。

おじいちゃんはぼくのためにてつぼうとぶらんこもつくってくれました。ぼくはそ

気仙沼市社協では、九月十二日に敬老作文コンクール審査会を開催しました。

市内の小学校一年生から六年生を対象に作品を募集。今年は五十四作品の応募がありました。審査の結果、最優秀賞に六編（各学年一編）、優秀賞に十八編（各学年三編）の作品が選ばれました。今号では、最優秀賞作品をご紹介します。

ぼくのおじいちゃん

津谷小学校二年 佐藤 逞真

ぼくのおじいちゃんは、かっこいいおじいちゃんです。田んぼのことも虫のこともいっぱい知っています。だからぼくは、じじのことがだいすきです。じじは、しょうぼうだんをながくつづけ、てん

うれしかったです。すぐにそとであそぶのはむずかしいので、ぼくはおじいちゃんにしょうぎのやりかたをおしえてもらって、まいにちおじい



した。そとであそべないのはちよつとさみしいけど、おうちのなかであそぶのもけつこ

んぼでたうえきをつかっています。コンバインやトラクターでもしごとをしています。じじは、ほんとうにかっこよくてだいすきです。じじは、カブト虫をつかまえ手づかみでとっていました。すごいとおもいました。



ぴいちゃんの元氣のもと

唐桑小学校三年 吉田 遥

ぼくのぴいちゃんは、お母さんのおばあちゃんです。大正十五年生まれの九十三さいで、ぼくと同じとら年です。大正、昭和、平成、令和と、四つの時代を生きています。

ぼくが、ぴいちゃんの家に遊びに行くと、いつも笑顔でむかえてくれます。まごやひまごが十八人もいるので、たまにぼくの名前をまちがえてしまいますが、さい後には、

ぼくの名前をよんでくれます。ぴいちゃんのやさしい声と笑顔で名前をよばれると、ぼくはとてもうれしくなります。

ぴいちゃんは歩くのが大好きです。

「歩かないと、足がだめになる。」

と言いながら、毎日手おし車

うを体けんしました。ぼくには、せんそうは分かりません。ぴいちゃんの話を聞くだけで、とてもこわくなります。せんそうのある世界には、二度となつてほしくありません。

ぴいちゃんは、週二回しせつに通っています。話をすることが大すきなぴいちゃんなので、友だちもたくさんいるそうです。ぴいちゃんは、友だち作り名人だなあと思

います。ひけつを聞いてみると、知らない人とも、まず話してみることだそうです。少しはずかしいけど、ぼくもゆう

を出して、いろんな人と話をして、友だちをたくさん作りたいです。友だちがいることも、ぴいちゃんの元氣のもとだと思いました。

そして、ぼくとぴいちゃん
 が楽しみにしていることは、
 ぴいちゃんのたん生日です。
 その日は、ぼくの家族とい

こで、ぴいちゃんのすきな温泉につれていきます。ぴいちゃんは、温泉旅行の計画を聞いた日から、じゅんぴをして待っているそうです。当日は、みんなで、

「ぴいちゃん、おめでとう。」
 と言います。ぼくは、毎年この言葉が言えるように、ぴいちゃんに長生きしてほしいです。

大すきなぴいちゃん、いつもありがとう。これからいろんな話を聞かせてね。



南町・柏崎地区社会福祉協議会 第19回敬老会

じいちゃんと牛

津谷小学校四年 千葉礼人

ぼくの家には、ぼくが生まれる前から牛がいます。牛のお世話は、じいちゃんが一人でやっていきます。朝早く起きて、水とえさをあげます。日中には草やわらを切ったり、

もみがらを引いたりしてえさのじゅんぴをするなど、やることはたくさんあって大変そうです。夜もえさをやりしてから帰ってくるので、外は真っ暗です。季節や天気によつてえさの量や気温の調節を

をこなすのは大変です。夏の暑い日も冬の寒い日もかぜをひいても、じいちゃんは、牛のお世話をします。じいちゃんはとても働き者です。

じいちゃんのが大スキなぼくが一番上のお兄ちゃん、牛を育てる仕事を受けつぎたいというゆめをもって、農業大学に行つて牛の勉強を

しています。いっしょに勉強している人たちは、牛が大スキな人の集まりのようです。

「動物のすきな人は、やさしい人なんだよ。」と、言っていました。

本当に、じいちゃんもお兄ちゃんもやさしいです。それから、

ならきたなくて、きつくて、

きけんな仕事はしたくないです。でも、じいちゃんは、

「こういう仕事をする人がいないとみんなは牛肉を食べることが、できなくなってしまうんだよ。」

と、言っていました。

家の近くでも牛を育てている家が少なくなつてきています。じいちゃんは自分の仕事にほこりをもっているんだな

あとと思います。そして何より、牛がすきなんだということが分かります。

そんなじいちゃんがぼくは大スキでかつこいと思ひます。じいちゃんのがんばつて

いる様子や話を聞いていると、ぼくも牛のことがすきになつてきました。まだ、少しだけ

こわいけど、ぼくも牛の仕事をやってみたいなあと思ひています。だから、これからじ

いちゃんの仕事を手伝おうと思ひます。そしていつか、自分の力でじいちゃんに負けな

いくらいたくさんの牛を育てられたらいいなあと思ひます。

優秀賞

- わたしのぴいじいとぴいばあば 中井小一年 大内なつな
- じいちゃんとおばあちゃん 津谷小一年 三浦奏海
- じいちゃん、ありがとう 小泉小一年 小野寺市華
- だいすきなじいちゃん 九条小二年 岩渕陽仁
- わたしのおばあちゃん 大島小二年 小野寺葵衣
- じまんのばあちゃんといじちゃん 大谷小二年 藤崎苺花
- ぼくのじまんのおばあちゃん 大島小三年 櫻田蒼空
- ぼくのおじいちゃん 面瀬小三年 若生啓汰
- ぼくはぴーちゃんの宝まご 小泉小三年 三浦昊大
- かつこいおじいちゃん 鹿折小四年 後藤陸
- じいちゃんが空で見ている 唐桑小四年 畠山夢彩
- ぼくのひいおばあちゃん 大谷小四年 小野寺悠
- ぼくのおじいちゃん 新城小五年 小山大輝
- いつもありがとう 面瀬小五年 三浦彩佳
- かわいいぴいばあちゃん 津谷小五年 木村心結
- おばあちゃんありがとう 九条小六年 武田美空
- かけがえのない祖母の笑顔 階上小六年 三浦結衣
- おじいちゃんありがとう 面瀬小六年 川上采姫



今度は私の番だよ

大島小学校五年 小野寺 凛子

私のひいおじいちゃんは九十二才。ひいおばあちゃんは九十才。二人とも元気で長生きしていることは、私の自慢です。

ひいおばあちゃんは、人の名前や出来事を忘れることが多くなってきました。でも、私の名前だけは忘れず、必ず笑顔で

「りんこちゃん。」

と言ってくれます。ひいおばあちゃんの優しい声で呼んでもらうと、心の中がぼかぼかしてくるから不思議です。

ひいおじいちゃんは、年をとって遠くに出かけることができません。私が買い物や旅行に行く時には、おこづかいをくれます。そして、げんか

「行ってらっしゃい。気をつけてな。」

が口ぐせです。夏休みに旅行に行ったときには、おみやげをたくさん買ってきました。

そうしたら喜んで、

「どうもありがとう。」

と何度も何度も言ってくれました。

また、何か学校行事があった時には、

「がんばったね、見たかったなあ。」

とほめてくれます。私はできるだけひいおじいちゃんに伝わるように、様子を教えてあげます。市内体育祭で気仙沼小学校の校庭で一生懸命走ったこと。プールで二十五メートル泳げるようになったこと。

東京の駒場小学校へ行って海洋教育の発表をしたこと。ひいおじいちゃんは、私の話をうれしそうに聞いてくれます。

今年の四月、そんなひいおじいちゃん、ひいおばあちゃんと新しい思い出ができました。大島大橋の開通式の時に、いっしょに渡り初めをしたのです。大島のみんなにとって待ちに待った橋の開通を祝う

晴れ舞台に、紋付きを着て参加したひいおじいちゃんとひいおばあちゃんは、いつもとちがってとてもすてきに見えました。いつでも買物や用足しに出かけられる橋の開通は、私にとってうれしい出来事でしたが、ずっとずっと待っていたひいおじいちゃんやひいおばあちゃんにとっては、もっともとうれしい出来事だったにちがいありません。

国語の時間に「だいじょうぶ だいじょうぶ」という物語を勉強しました。心配ばかりしているぼくを物語の中のおじいちゃんは、「だいじょうぶ だいじょうぶ。」と言っていつもはげましてくれました。大きくなったぼくが、年を取ったおじいちゃんをほげますシーンでお話は終わっています。それはきっと私も同じです。小さいときから、かわいがってもらい、お世話をしてくれたひいおじいちゃん、ひいおばあちゃん。今度は、私ができることを少しずつ返していく番です。それまでずっとずっと元気でいてね。

令和元年度敬老作文講評

市社協では、敬老の日を迎えるに当たって、児童が高齢者に対する理解を深めながら敬老の心を培うことを目的とした敬老作文コンクールを行いました。

市内14の小中学校より54点のご応募を頂き、元教員、福祉関係者などの審査員9名により厳正なる審査を行い、各学年最優秀賞1点、優秀賞3点が選ばれました。



【講評】

1・2年生…どの作文も祖父母のすごいや日常の出来事などが書かれており、祖父母が大好きだという気持ちが十分に伝わってきた。また、地域とのつながりが書かれている作品がなく、地域とのつながりが希薄になってきているように感じた。地域の行事や近所のじいちゃん、ばあちゃんから学ぶことも多いと思うので、今後に期待したい。

3・4年生…全体的にきれいに丁寧に書かれており、様々な思いが伝わってきた。そして、まだ震災が子どもたちの中に残っていると感じるものもあった。また、おっぴさんたちにかわいがられ、その愛情に守られながら成長しており、すてきな家族が気仙沼にはまだまだたくさん残っていると感じた。

5・6年生…祖父母が叱ってくれることが「自分をいい人に育てたい」「自分を認めてくれて」と感じ、それが自信となり恩返しをしたいという心が育っていることに感じました。また、成長していく過程で、日本人が失われている心を祖父母の姿から学んでおり、祖父母の存在の大きさや人的環境が「人を育てている」ことを再認識した作品が多数あり感動した。

来年もまた、心温まる多くの作品と出会うことを楽しみにしています。

ぼくのばあば

大谷小学校六年 高橋陽太

ぼくは生まれてからずっと、ばあばはいつも「陽太の説明ばあばと一緒に住んでいます。は分かりやすいよ。」と喜んでくれます。

くのも大変なのに、家のことやぼくのこといろいろなやつをととても大事にしています。

ぼくが小さかったころもひざが痛かったのに、いつもぼくをおんぶして寝かし付けた

り、散歩をしたりして遊んでくれていました。

でも最近の前よりひざの痛みがひどく、家の中でもつえをついて、ゆっくりとしか歩けないので、今はぼくがばあ

ばに力をかけてあげるようにしています。

ばあばとは、いろいろな話をします。ばあばからは昔の話をたくさん聞かせてもらい、ぼくは学校でのことや、今のことを教えてあげたりします。

不思議なことに、探していた物が見つかったことも何度かありました。

特に、ぼくが野活や、修学

旅行へ行っている時などは、一日に何度も手を合わせているそうです。そのおかげで

くは、事故やケガもなく無事に楽しんで帰って来られるのだと思います。

ばあばが大事にしてきたことは、これからぼくも大事にし、もつとばあばの力になっていきたいと思っています。

そして、ばあばにはもつと長生きしてほしいです。



唐桑地区福祉まつり

日時：令和元年11月17日(日)
(開場)9:00 (ステージ発表)9:30
(※開場・ステージ発表時刻は予定)

会場：気仙沼市唐桑保健福祉センター
「燦さん館」(唐桑町石浜282-3)

展示・販売コーナーもあります

ご来場お待ちしております!!



■主催：唐桑地区社会福祉協議会(電話 31-2051)

「お茶っこ同窓会」開催

東日本大震災で被災し、一関市社会福祉協議会が開催していた「ふるさとお茶っこ交流会」に参加していた方々の、「お茶っこ同窓会」が行われます。

- 開催日時 令和元年10月30日(火)
11:30~13:30
- 会場 キャピタルホテル1000
(陸前高田市高田町字長砂60-1)
- 参加費 1,000円
- お申込み 気仙沼市社会福祉協議会ボランティアセンター
電話 0226-22-0722(水曜日お休み)
受付時間 8:30~17:30
- お申込み締め切り 令和元年10月8日(火)

なお送迎も予定しております。気仙沼市社会福祉協議会10時40分集合~10時50分出発。



赤い羽根 共同募金

赤い羽根共同募金運動がスタートします!

みんなのまちをみんなでよくするために

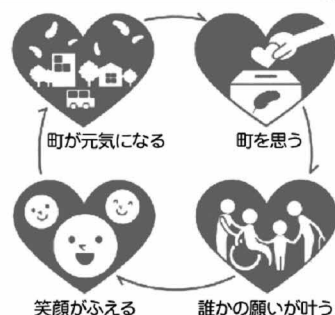
10月1日から「赤い羽根共同募金運動」が全国一斉に始まります。今年も皆さまのあたたかいご支援とご協力をお願いいたします。

10月1日▶12月31日

令和元年度の赤い羽根募金目標額は 8,880,000円です

地域のコミュニティづくりの大きな支えとなっています

共同募金は、だれもが安心して暮らせる「まちづくり」を進めるために必要な、住民団体やボランティア等による地域福祉活動を支援します。



平成30年度「赤い羽根募金」運動の実績報告

赤い羽根 募金総額

8,852,436円

内訳

毎戸募金 8,079,441円
学校募金 100,216円
個人募金 37,090円
イベント募金 47,132円

街頭募金 313,820円
個人募金 10,884円
その他 263,853円

市民の皆さまからたくさんの善意をお寄せいただきました。ご協力ありがとうございました。平成30年度にお寄せいただいた赤い羽根募金額から、今年度は気仙沼市内の下記団体の事業や活動に使われます。

【社会福祉施設配分】

団 体 名	配 分 内 容	配分額 (円)
(社福)憲心会 只越荘 (一社)かもみ〜る 働希舎かもみ〜る	社会福祉団体や社会福祉施設を対象に、施設の修繕や車輛購入、事業費等に活用されるよう配分	2,240,000

【住民力・地域力・福祉力を高める支援事業配分】

団 体 名	配 分 内 容	配分額 (円)
(N)地域生活支援オレンジねっと、水梨キッズかふえ、崎浜1区復興まちづくり協議会、唐桑町まちづくり協議会、唐桑地区手をつなぐ育成会、唐桑観光ガイドの会、気仙沼大島deバスケットボール実行委員会、大島の自然を守る会、気仙沼市上地区社会福祉協議会	多様な生活課題や地域の課題解決に役立つ事業の一環として効果的・有効的に活用されるよう配分	1,159,000

【地域福祉活動配分】

団 体 名	配 分 内 容	配分額 (円)
社会福祉法人 気仙沼市 社会福祉協議会	市社協だより、本吉支所だより発行、ホームページ開設・運営、赤い羽根募金箱コンクール事業(市共募共催事業)、児童福祉施設等への歯ブラシ贈呈事業、火災見舞金贈呈事業に配分	3,277,802



赤い羽根共同募金

宮城県共同募金会
気仙沼市共同募金委員会

(☎22-0709 気仙沼市社会福祉協議会内)



地域で楽しく支え合い！ 『おらほのお宝発表会』開催

「地域のお宝」とは…

普段の暮らしのなかで当たり前に行われていることが、実は見守りや情報交換、つながりづくりや支えあい、助けあいの場になっています。このような活動や人が集う場などを「地域のお宝」と呼んでいます。

8月21日、ワン・テン庁舎大ホールにおいて、「地域で楽しく支え合い～おらほのお宝発表会」を開催。当日は、気仙沼市と南三陸町から約140名の参加がありました。

はじめに、東北福祉大学高橋誠一教授から「いつまでも住み続けられる地域になるために」をテーマで講話があり、その後に住民同士の支え合い活動が紹介されました。

活動発表は、気仙沼市から「館山わんこクラブ」「浪板1区お茶っこ会」「大初平いきいきクラブ」「踏み切り手前のお茶処」の4団体。各団体からは、交流活動の中で生まれた見守りや支えあい、地域の情報交換、新

しく転居してきた方とのコミュニティづくりなどが紹介されました。

まとめとして講師の高橋教授は、「この支え合いが地域のお宝であり、これを継承しながら、一人ひとりが元気になっていくことが地域の元気につながっていく」と話されました。



浪板1区お茶っこ会



館山わんこクラブ



大初平いきいきクラブ



踏み切り手前のお茶処

ボランティア講座開催のご案内

本会では、今年度、様々な内容のボランティア講座を開催しています。

ボランティア活動に関心のある方や始めたい方、仲間づくりをしたい方など、参加をご希望の方は、ぜひお申し込み下さい。

他にも、こんな内容の講座を予定しています！

11月 災害ボランティア養成講座

1月 レクリエーション講座

詳細は今後、社協だより、本会ホームページ、地元報道機関等でお知らせします。

◆◆◆ 第4回 ボランティア入門講座 ◆◆◆

■内容：「子どもたちが健やかに成長していく地域を作るために」

講師：気仙沼市立赤岩児童館 館長 金田みや子氏
児童福祉について理解を深め、子どもたちが健やかに成長していく地域を作るために私たちができるサポートについて学びます。

■日時：10月29日(火) 10：00～11：30

■場所：市民福祉センター「やすらぎ」

■お申込み・お問合せ：気仙沼市社会福祉協議会
電話 22-0709

【お詫びと訂正】

令和元年8月15日
発行社協だより第81号にて、右のとおり一部記載内容に誤りがありました。

ここにお詫びして訂正いたします。

8 P 下段記事タイトル

×誤 → 大谷西自治会コミュニティセンターに「募金機能付き自動販売機（ハートフルベンダー）」が設置されました！

○正 → 大谷西振興会コミュニティセンターに「募金機能付き自動販売機（ハートフルベンダー）」が設置されました！

